



平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月5日

上場取引所 東

上場会社名 不二電機工業株式会社

コード番号 6654 URL <http://www.fujidk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 正

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部門統括 兼総務部長 (氏名) 福永 孝一

TEL 075-221-7978

四半期報告書提出予定日 平成25年9月12日

配当支払開始予定日

平成25年10月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第2四半期の業績(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	1,753	6.7	235	32.3	250	31.3	155	39.7
25年1月期第2四半期	1,643	0.9	178	△4.8	190	△6.3	111	△6.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第2四半期	24.66	24.65
25年1月期第2四半期	17.56	17.56

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第2四半期	10,819	10,185	94.1	1,616.80
25年1月期	10,645	10,074	94.6	1,599.25

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 10,182百万円 25年1月期 10,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	12.50	—	12.50	25.00
26年1月期	—	12.50	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	11.4	484	26.7	501	23.6	294	23.2	46.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年1月期2Q	6,669,000 株	25年1月期	6,669,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年1月期2Q	370,855 株	25年1月期	370,855 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期2Q	6,298,145 株	25年1月期2Q	6,331,847 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

決算補足説明資料は平成25年9月6日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報	3
(4) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和政策や成長戦略に基づく経済政策を背景に、円安、株高が進行し、企業における輸出や生産活動に持ち直しの動きが見られました。

今後は、企業業績の改善や設備投資の持ち直しにより、景気は着実に自律的な回復基調を辿ると予測しておりますが、消費税増税に伴う個人消費の低迷が、景気の腰折れリスクとして懸念されております。また、海外においては、欧州金融不安や米国の量的金融緩和縮小による新興国の経済成長の鈍化など、世界経済の下振れリスクが懸念され、国内外を取り巻く経済環境は依然として、不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、国内では電力や一般産業、電鉄・車両業界、海外では東南アジアや中近東各国を重点に営業活動を行った結果、太陽光発電向け遮断端子台の新規採用や海外の変電設備向け落下式故障表示器が急増したほか、高速鉄道変電設備向けI/Oターミナルが好調に推移したことから、当第2四半期累計期間の売上高は1,753百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

利益面におきましては、生産効率のアップや売上高が前年同期を上回ったことにより、人件費や経費の増加を吸収したことから、営業利益は235百万円(前年同期比32.3%増)、経常利益は250百万円(前年同期比31.3%増)、四半期純利益は155百万円(前年同期比39.7%増)となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

(制御用開閉器)

太陽光発電向け遮断端子台の新規採用がありましたが、前年好調であった国内外のカムスイッチや遮断器用補助スイッチが振るわず、売上高は420百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

(接続機器)

一般産業向け端子台は低調でしたが、太陽光発電の需要増により断路端子台が倍増し、電力向けサージアブソーバ端子台も好調に推移したことから、売上高は714百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

(表示灯・表示器)

海外の変電設備向け落下式故障表示器が急増したほか、電磁式表示器も好調に推移したことから、売上高は353百万円(前年同期比47.8%増)となりました。

(電子応用機器)

高速鉄道変電設備向けI/Oターミナルが好調に推移し、テレフォンリレーも堅調であったことから、売上高は265百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末比173百万円増加し、10,819百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加54百万円、受取手形及び売掛金の増加40百万円並びに投資有価証券の増加52百万円等によるものであります。

②負債

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比61百万円増加し、633百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加13百万円及び未払法人税等の増加17百万円等によるものであります。

③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比111百万円増加し、10,185百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加76百万円及びその他有価証券評価差額金の増加33百万円等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ45百万円減少し、522百万円(前年同四半期は419百万円)となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動による資金の増加は、229百万円(前年同期比22.9%減)となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益250百万円、減価償却費109百万円であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加40百万円、法人税等の支払額78百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動による資金の減少は、197百万円(前年同期比50.3%増)となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出100百万円(同預入による支出との純額)、新製品の金型製作をはじめとする金型投資を含む有形固定資産の取得による支出97百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動による資金の減少は、78百万円(前年同期比65.3%減)となりました。要因は配当金の支払額78百万円によるものであります。

(4) 業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年3月12日付「平成25年1月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,568,170	4,622,257
受取手形及び売掛金	1,167,042	1,207,261
製品	139,970	164,587
仕掛品	338,014	351,894
原材料	373,263	359,770
その他	64,637	71,518
流動資産合計	6,651,098	6,777,290
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,056,893	1,019,826
土地	1,357,427	1,357,427
その他(純額)	253,581	292,997
有形固定資産合計	2,667,902	2,670,251
無形固定資産		
投資その他の資産	20,202	16,802
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279,590	1,332,404
その他	26,899	22,596
投資その他の資産合計	1,306,490	1,355,001
固定資産合計	3,994,596	4,042,054
資産合計	10,645,694	10,819,345

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,798	89,829
短期借入金	180,000	180,000
未払法人税等	81,429	98,881
賞与引当金	47,496	52,328
役員賞与引当金	12,940	7,390
その他	118,977	132,471
流動負債合計	517,641	560,901
固定負債	53,931	72,518
負債合計	571,573	633,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,704,240	1,704,240
利益剰余金	7,479,483	7,556,084
自己株式	△257,984	△257,984
株主資本合計	10,012,988	10,089,590
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59,296	93,244
評価・換算差額等合計	59,296	93,244
新株予約権	1,836	3,091
純資産合計	10,074,121	10,185,926
負債純資産合計	10,645,694	10,819,345

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)
売上高	1,643,965	1,753,651
売上原価	1,068,633	1,089,522
売上総利益	575,332	664,129
販売費及び一般管理費	396,989	428,154
営業利益	178,343	235,974
営業外収益		
受取利息	7,977	5,169
受取配当金	2,770	3,076
助成金収入	—	5,491
その他	3,446	2,244
営業外収益合計	14,194	15,981
営業外費用		
支払利息	1,330	1,321
支払手数料	321	—
営業外費用合計	1,651	1,321
経常利益	190,885	250,634
特別損失		
固定資産除却損	16	23
投資有価証券評価損	3,343	—
特別損失合計	3,360	23
税引前四半期純利益	187,525	250,610
法人税等	76,331	95,282
四半期純利益	111,193	155,328

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	187,525	250,610
減価償却費	128,712	109,453
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,300	△5,550
受取利息及び受取配当金	△10,747	△8,245
支払利息	1,330	1,321
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,343	—
助成金収入	—	△5,491
有形固定資産除却損	16	23
売上債権の増減額 (△は増加)	20,679	△40,219
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,104	△25,004
仕入債務の増減額 (△は減少)	25,945	13,030
その他	12,140	3,055
小計	351,540	292,985
利息及び配当金の受取額	13,729	10,944
利息の支払額	△1,345	△1,354
助成金の受取額	—	5,491
法人税等の支払額	△65,793	△78,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	298,130	229,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,100,000
定期預金の払戻による収入	4,100,000	4,000,000
有形固定資産の取得による支出	△130,737	△97,239
投資有価証券の取得による支出	△100,739	△363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,476	△197,603
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△144,954	—
配当金の支払額	△80,032	△78,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,987	△78,086
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,334	△45,913
現金及び現金同等物の期首残高	477,555	568,170
現金及び現金同等物の四半期末残高	419,221	522,257

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、製品分類別に記載しております。

[生産実績]

当第2四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	415,325	2.7
接続機器 (千円)	765,210	0.2
表示灯・表示器 (千円)	374,579	63.4
電子応用機器 (千円)	266,590	4.5
合計 (千円)	1,821,705	10.3

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[受注状況]

当第2四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
制御用開閉器	435,392	△3.4	107,151	△7.6
接続機器	715,394	2.2	100,191	△1.5
表示灯・表示器	345,945	30.8	127,279	79.7
電子応用機器	227,114	△9.7	66,519	△25.3
合計	1,723,846	3.4	401,142	6.3

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[販売実績]

① 当第2四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	420,171	△4.1
接続機器 (千円)	714,000	0.4
表示灯・表示器 (千円)	353,766	47.8
電子応用機器 (千円)	265,712	4.0
合計 (千円)	1,753,651	6.7

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

② 当第2四半期累計期間の販売実績を販路別に示すと、次のとおりであります。

販路	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	前年同期比 (%)
メーカー (千円)	1,041,122	△1.1
国内向け商社 (千円)	402,089	9.3
海外向け商社 (千円)	310,439	38.6
合計 (千円)	1,753,651	6.7

(注) 1. 金額は販売価格で表示しております。

2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

3. 当第2四半期累計期間の海外向け商社の主要な輸出先及び輸出販売高及び割合は、次のとおりであります。

なお、海外向け商社への販売実績は、総販売実績の17.7%となっております。

販路	当第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
東南アジア	72,177	23.3
中近東	207,930	67.0
中国	30,331	9.7
合計	310,439	100.0

以 上